

## 平成 28 年度 北区における主な福祉施策について(概要)

北区役所福祉課

## ◆住民主体の福祉コミュニティづくり推進事業【拡充・区長自由経費】

&lt;予算額 5,147 万円 27 年度比+1408 万円&gt;

- 1.住民主体の福祉コミュニティづくり推進事業(継続・拡充 4,311 万円)  
コミュニティソーシャルワーカー(CSW)等の配置、まちともサービスの実施等
  - ・コミュニティソーシャルワーカー(CSW3 人)、スーパーバイザー(SV1 人)、地域福祉コーディネーター(各地域 1 人)を配置
  - ・まちともサービスの充実・拡充
- 2.認知症専門相談窓口の開設(新規 392 万円)
  - ・認知症の人やその家族などから認知症に関する専門相談を実施  
電話相談及来所相談(週 5 日・10:00~16:00)、訪問相談(週 1 日)
- 3.小地域福祉活動計画(小地域福祉プラン)の策定(継続・拡充 444 万円)
  - ・27 年度策定(予定)地域に加え、新たな地域での福祉プラン策定を支援
  - ・小地域福祉プランシンポジウムの開催

## ◆子育て支援事業【拡充・区長自由経費】

&lt;予算額 1,467 万円 27 年度比+989 万円&gt;

- 1.子育て支援事業(継続・拡充 862 万円)  
子育て支援を充実・強化することにより、児童虐待等の発生予防や子ども・家庭の抱える福祉課題に対応していく。
  - ・子育て支援室強化のため、スーパーバイザー(SV1 人)を配置
  - ・子育て支援室や関係機関に対する研修事業の充実強化
  - ・不登校・ひきこもりシンポジウム等の開催
- 2.スクールソーシャルワーカーの配置(新規 475 万円)  
学校や家庭に課題を抱える小・中学生を、学校、地域、CSW等と連携し支援する。
  - ・北区専任のスクールソーシャルワーカー(1 人)を配置
- 3.子どもの居場所づくり支援事業(新規 130 万円)  
不登校やひきこもり等の子どもやその保護者に対する居場所づくりへの支援を行う。(居場所の提供、学習支援、食の提供等に対する支援)

## ◆地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業(区社協受託事業)

【継続・局 CM 自由経費】 &lt;予算額 1,779 万円&gt;

- ① 要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備
- ② 孤立世帯等への専門的対応
- ③ 認知症高齢者等の行方不明時の早期発見